

医療系研究科 修了要件

【修士課程】

2年以上在学し、32単位以上（医学物理士養成コース 2019年度入学者は34単位以上、臨床心理学コースは53単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

【博士課程】

4年以上在学し、32単位以上※を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

※2015（平成27）年度以前入学者は30単位以上

【修士課程】 32単位以上

1) 専門科目

- イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1科目 2単位
- ロ 副科目（主科目以外の科目） 1科目 2単位以上

2) 共通教育科目（その他の分野）

- イ 臨床医科学分野（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある）
 - 内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1科目 4単位
- ロ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目 2単位
- ハ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目 2単位以上
 - 医療倫理学 国際医療環境学
 - 医事法学 臨床心理学概論
 - 医療福祉学 医療カウンセリング学
 - 医療管理学 心理評価・解析学
 - 国際保健学

3) 特別講義 [選択科目] 2単位

4) 演習 4単位

5) 特別研究 10単位

ただし、医学物理士養成コース、臨床心理学コースにあつては、次の組み合わせにより履修するものとする。

【医学物理士養成コース】

1) 専門科目

- イ 必修科目 4科目 7単位
 - 放射線医学物理学
 - 放射線医学物理学特論
 - 放射線臨床実習（がん治療）
 - 量子原子核物理学
- ロ 主科目及び副科目 2科目 3単位以上

ただし、次の科目の中から2科目3単位以上を選択必修とする。
放射線腫瘍学（博士課程・放射線治療専門医師養成コースの科目）、
先端放射線治療技術、医療画像解析学、分子イメージング学、
放射線臨床実習（がん診断）、人体解剖学（理工系学部出身者のみ）

2) 共通教育科目（その他の分野）

イ 臨床医科学分野（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある。）

内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1科目4単位

ロ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位

ハ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目2単位以上

医療倫理学 国際医療環境学

医事法学 臨床心理学概論

医療福祉学 医療カウンセリング学

医療管理学 心理評価・解析学

国際保健学

3) 特別講義 [選択科目] 2単位

4) 演習 4単位

5) 特別研究 10単位

医学物理士養成コース 2019年度入学者

【医学物理士養成コース】 34単位以上

1) 専門科目

イ 必修科目 5科目9単位

放射線医学物理学

放射線医学物理学特論

放射線臨床実習（がん治療）

量子原子核物理学

計算物理数学

ロ 主科目及び副科目 2科目3単位以上

ただし、次の科目の中から2科目3単位以上を選択必修とする。

放射線腫瘍学（博士課程・放射線治療専門医師養成コースの科目）、

先端放射線治療技術、医療画像解析学、分子イメージング学、

放射線臨床実習（がん診断）、人体解剖学（理工系学部出身者のみ）

2) 共通教育科目（その他の分野）

イ 臨床医科学分野（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある。）

内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1科目4単位

ロ 医学研究倫理学 1科目2単位

ハ 医療人間科学（以下の科目から選択）	1 科目 2 単位以上
医療倫理学	国際医療環境学
医事法学	臨床心理学概論
医療福祉学	医療カウンセリング学
医療管理学	心理評価・解析学
国際保健学	
3) 特別講義 [選択科目]	2 単位
4) 演習	4 単位
5) 特別研究	10 単位

[臨床心理学コース] 53 単位以上

1) 専門科目

主科目及び副科目(主科目以外の授業科目)

ただし、次の必修科目から 11 科目 20 単位、選択必修科目各群からそれぞれ 2 単位以上、計 10 単位以上、合計 30 単位以上を履修するものとする。

①必修科目 11 科目 20 単位

臨床心理学Ⅰ、臨床心理学Ⅱ、臨床心理面接法Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
臨床心理面接法Ⅱ、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
臨床心理査定演習Ⅱ、臨床心理基礎実習Ⅰ、臨床心理基礎実習Ⅱ、
産業精神保健学（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）
教育分野に関する理論と支援の展開、心の健康教育に関する理論と実践

②選択必修科目 A 群 1 科目 2 単位以上

心理学研究法、心理評価・解析学※1、心理統計学

③選択必修科目 B 群 1 科目 2 単位以上

人格心理学、発達精神医学※2

④選択必修科目 C 群 1 科目 2 単位以上

家族心理学（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）、
犯罪・矯正心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）

⑤選択必修科目 D 群 1 科目 2 単位以上

臨床精神医学（保健医療分野に関する理論と支援の展開）、医療心理学 ※2、
障害者心理学（福祉分野に関する理論と支援の展開）

⑥選択必修科目 E 群 1 科目 2 単位以上

投影法（ロールシャッハテスト中心）、心理療法Ⅰ（精神分析的な心理療法）、
心理療法Ⅱ（認知行動療法・集団療法など）

2) 共通教育科目（その他の分野）

イ医学研究倫理学（原則として 1 年次に履修） 1 科目 2 単位

ロ特別講義 2 単位（選択科目）

3) 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）、臨床心理実習Ⅱ 2 科目 11 単位

4) 特別研究 10 単位

※1：専攻分野が（その他の分野）医療人間科学の授業科目

※2：専攻分野が医療人間科学の授業科目

【博士課程】 32単位以上

1) 専門科目

- イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1科目2単位
- ロ 副科目（主科目以外の科目） 1科目2単位以上

2) 共通教育科目

- イ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位
- ロ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目2単位以上

医療倫理学	国際医療環境学
医事法学	臨床心理学概論
医療福祉学	医療カウンセリング学
医療管理学	心理評価・解析学
国際保健学	医療・医学教育学

3) 特別講義 2単位又は4単位

4) 実習（臨床医科学群のみ） 8単位

5) 演習（その他の学群） 6単位

6) 特別研究 12単位

※ ただし、2) 共通教育科目については、修士課程時に履修した科目を再度履修する事は出来ない。

臨床医科学群の集学的がん治療スペシャリスト養成コースにあつては、次の組み合わせにより履修するものとする。

【放射線治療専門医師養成コース】

1) 専門科目

- イ 放射線腫瘍学 2単位
- ロ 主科目及び副科目 5単位以上

ただし、基礎腫瘍学、臨床腫瘍学及び基礎放射線科学を必修とする。

2) 共通教育科目

- イ 医学研究倫理学 1科目2単位
- ロ 医療人間科学分野から 1科目2単位以上
- ハ 特別講義 2単位又は4単位

3) 放射線腫瘍学実習 8単位

4) 臨床医科学特別研究 12単位

がん個別化医療専門医養成コース

- 1) 専門科目
 - イ 基礎腫瘍学,臨床腫瘍学 (主科目) 2科目 4単位
 - ロ 主科目以外の授業科目 (副科目) 1科目 2単位以上ただし、臨床遺伝医学を必修とする。
- 2) 共通教育科目
 - イ 医学研究倫理学 1科目 2単位 (原則として1年次に履修)
 - ロ 医療人間科学分野から 1科目 2単位以上
 - ハ 特別講義 2単位又は4単位
- 3) 演習 (臨床医科学分野を除く) 6単位
- 4) 実習 (臨床医科学分野のみ) 8単位
- 5) 特別研究 12単位

2015 (平成27) 年度以前入学者

【博士課程】30単位以上

- 1) 専門科目
 - イ 主科目 (指導教授が担当する科目) 1科目 2単位
 - ロ 副科目 (主科目以外の科目) 1科目 2単位以上
 - 2) 共通教育科目
 - イ 医療人間科学 (以下の科目から選択) 1科目 2単位以上
 - 医療倫理学 国際医療環境学
 - 医事法学 臨床心理学概論
 - 医療福祉学 医療カウンセリング学
 - 医療管理学 心理評価・解析学
 - 国際保健学 医学研究倫理学
 - 医療・医学教育学
 - 3) 特別講義 2単位又は4単位
 - 4) 実習 (臨床医科学群のみ) 8単位
 - 5) 演習 (その他の学群) 6単位
 - 6) 特別研究 12単位
- ※ ただし、2) 共通教育科目については、修士課程時に履修した科目を再度履修する事は出来ない。